『伊勢物語』「芥川」（読解）

昔、①男ありけり。女のえ得まじかりけるを、年を経てⅠよばひわたりけるを、からうじて盗み出でて、いと暗きに来けり。芥川といふ河を率て行きければ、草の上に置きたりける露を、「かれは何ぞ。」となむ男に問ひける。行く先多く、夜も更けにければ、②鬼ある所とも知らで、Ⅱ神さへいといみじう鳴り、雨もいたう降りければ、Ⅲあばらなる蔵に、女をば奥に押し入れて、男、弓・胡簶を負ひて戸口にをり。③はや夜も明けなむと思ひつつゐたりけるに、④鬼、はや一口に食ひてけり。「あなや。」と言ひけれど、神鳴るさわぎに、⑤え聞かざりけり。やうやう夜も明けゆくに、見れば、率て来し女もなし。⑥足ずりをして泣けども、かひなし。

白玉か何ぞと人の問ひしとき露と答へて消えなましものを

問一　傍線部Ⅰ～Ⅲの単語の意味として適切なものを選び、記号で答えなさい。

Ⅰ「よばふ」　ア　呼ぶ　イ　這う　ウ　詠む　エ　求婚する　オ　別れる

Ⅱ「神」　ア　神様　イ　仏様　ウ　雷　エ　雪　オ　雨

Ⅲ「あばらなり」　ア　荒れてがらんとした　イ　ばらばらな　ウ　ぐちゃぐちゃな　エ　骨が散らばった　オ　ずさんな

問二　傍線部①「男」とあるが、『伊勢物語』の大部分は誰をモデルとしたものか。適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア　聖徳太子　イ　在原業平　ウ　菅原道真　エ　伴善男　オ　徳川家康

問三　傍線部②・③・⑤を現代語訳しなさい。

問四　傍線部④とあるが、鬼は何を食らったのか。漢字一字で答えなさい。

問五　傍線部⑥のときの男の心情として最も近いものを選び、記号で答えなさい。

ア　腹立たしい　イ　くやしい　ウ　疑わしい　エ　怪しい　オ　しんどい

問一　Ⅰ（　　）　Ⅱ（　　）　Ⅲ（　　）　問二　（　　）

問三　②（　　）

③（　　）

⑤（　　）

問四　（　　）

問五　（　　）

『伊勢物語』「芥川」（読解）　解答

問一　Ⅰ（　エ　）　Ⅱ（　ウ　）　Ⅲ（　ア　）　問二　（　イ　）

問三　②（　鬼のいるところとも知らないで　）

③（　聞くことができなかった　）

⑤（　早く夜も明けてほしい　）

問四　（　女　）※「人」は間違い。男は食われていない。

問五　（　イ　）